

沿革

昭和23年	6月30日	酒田市十王町海晏寺境内に酒田聾学校兼寄宿舎として創設
25年	2月6日	酒田市幸町2-9に校舎を新築し移転
29年	4月1日	中学部を設置
38年	4月1日	幼稚部を設置
44年	4月26日	教室棟と寄宿舎が新築完了し現在地に移転
48年	4月1日	中学部に重複障がい学級を設置
平成10年	8月1日	校舎改築のため酒田市北新町、県立酒田西高旧校舎に移転
11年	12月27日	校舎改築完了し、酒田市宮海の新校舎に移転
23年	4月1日	知的障がい教育部が新設となり校名を変更し、「山形県立酒田特別支援学校」として開校
	9月7日	開校記念式典挙行
27年	3月31日	寄宿舎休舎
28年	3月31日	寄宿舎閉舎
30年	4月1日	業者委託方式給食の全校実施

学校経営の概要

本校の基本理念

校章にある鳥海フスマは、風雪に耐えて小さくとも明るく白い可憐な花を咲かせます。本校の子どもたちは、障がいがあっても鳥海フスマのように明るくたくましく生活しています。

本校は、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を通して、子どもたちに明るく朗らかに、たくましく生きる力を育てます。

そのために、子どもが主役でみんなが元気で明るい学校づくりを推進します。

本校の特徴

○聴覚障がい教育と知的障がい教育の両部門を担当する学校です。

○教育相談や幼保、小・中・高等学校への支援等、地域の特別支援教育のセンター的役割を担う学校です。



校章の由来

チョウカイツマを図案化し、中に酒田の文字がある。

忍耐・克服・健やかさ・清楚の意味が込められている。

デザイン 山形大学 染谷英五

制 定 昭和30年6月30日

【めざす子ども像】

- 明るく元気な子ども <いのち・健康>
- 自分のことに自分で取り組む子ども <まなび・自立>
- まわりの人と仲良くする子ども <つながり・共生>

【めざす学校】

- 子どもが成長する学校 …「子どもが主役」の楽しい学校
- 働きがいのある学校 … 認め合う、学び合う学校
- 地域と仲良くする学校 … 地域に開かれた学校

経営の方針

1 幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を実施します。

- 幼児児童生徒の可能性を最大限に伸ばすよう、個別の教育支援計画及び個別の指導計画により、きめ細やかな教育を行います。
- 幼児児童生徒がその能力を最もよく伸長できるよう、学部間の一貫性、継続性のある教育を行います。
- 安全で快適、かつ教育効果に合理的に配慮された環境を整備します。
- インクルーシブ教育システム構築の考え方を踏まえ、交流及び共同学習を推進します。
- 自立と社会参加に向けて、保護者・地域・関係機関との連携を深め、開かれた学校づくりを進めます。

2 地域の特別支援教育のセンター的役割を果たします。

- 酒田市教育委員会や遊佐町教育委員会等と連携し、「地域の幼保、小・中・高等学校への支援」や「通級による指導」「就学に関わる教育相談」等を行い、地域のセンター的機能を発揮します。
- 特別支援教育公開研修会や学校公開等の実施を通して、地域の特別支援教育関係者や関係機関に本校理解と研修の場を提供します。

経営の重点

幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援を充実させることを最も大切にします。

教育部ごとに充実が図られるよう、経営の重点化を行います。

1 学校全体

○ 専門性の維持・向上

学校研究や専門研修、教職員人事評価の取組を通して、教職員一人一人が専門性を磨き、学習指導や生活指導等を充実していきます。

○ 保護者との連携

子どもの成長を促すため、保護者と連携して取り組むとともに、一人一人の成長と課題、本校の教育について説明責任を果たします。

○ 早期からの進路指導の推進

卒業後の生活を見据え、キャリア教育の考え方を踏まえ、個別の教育支援計画を活用し、早期から進路指導を推進します。

○ 理解・啓発の推進

交流及び共同学習や学校公開等を通して、本来の実践や幼児児童生徒の様子や相談支援活動等を発信し、地域や関係機関の理解を深めます。

○ 関係機関との連携の推進

幼児児童生徒の成長・発達と充実した生活づくりのため、市町村教育委員会、児童相談所、県立子ども医療センター庄内支所、酒田市発達支援室、鳥海学園、はまなし学園、デイサービス等関係機関との連携を進めます。

○ ゆとり創造

教職員が健康を維持し、笑顔で子どもの前に立ち続けることができるよう全員で協力し、学校生活にゆとりを生み出します。

2 聴覚障がい教育部

○ コミュニケーション能力の育成

個に応じた手段でコミュニケーション能力を高め、積極的に他の人々とかかわって表現し、伝えようとする心を育てます。

○ 学力の定着と伸長

的確な実態把握のもとに教材研究と指導法の工夫を進め、学力の定着と伸長を図ります。

○ 聴覚活用と豊かな言語生活に向けた支援

幼児児童生徒一人一人が聴覚を十分に活用し、豊かな言語生活を送るようにします。

○ 読書活動の推進

本に親しむ活動を大事にし、広い知識と豊かな心の育成を図ります。

3 知的障がい教育部

○ 生きる力の育成

生活する力、自ら進んで取り組む力、仲間と一緒に活動する力、健康と体力を育てます。

○ 適切な教育課程の編成と実践

生活を基盤とする生活単元学習や作業学習等の「領域・教科を合わせた指導」を中核として、教育課程を編成し、充実を図ります。

○ 学部間で一貫性のある教育活動

小学部、中学部、高等部を通して一貫性のある教育活動を行います。

○ 一人一人に応じた授業及び生活指導の実践

「集団の中で一人一人が主体的に学び合う授業」を通して個別の指導計画の達成をめざします。

教職員の構成・幼児児童生徒数・出身地別幼児児童生徒数

教職員の構成・幼児児童生徒数・出身地別幼児児童生徒数

1 教職員の構成

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	実習教諭	事務	栄養士	学校技師	介助員	看護師	非常勤看護師	非常勤講師	授業補助員	計
男	1	1	17	0	2	1	4	0	4	0	0	0	1	1	32
女	0	1	33	2	2	1	0	1	0	2	1	1	3	0	47
計	1	2	50	2	4	2	4	1	4	2	1	1	4	1	79

2 幼児児童生徒数

(5月1日現在)

		幼稚園部				小学部							中学部					高等部					合計	
		3歳	4歳	5歳	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	重複	計	1年	2年	3年	重複	計	1年	2年	3年	重複		計
聴覚障がい 教育部	男子	1	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	4
	女子	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	1	1	/	/	/	/	/	4
	計	1	0	1	2	2	0	0	1	0	0	2	5	0	0	0	1	1	/	/	/	/	/	8
知的障がい 教育部	男子	/	/	/	/	2	4	5	1	3	2	4	21	4	6	3	6	19	4	8	4	5	22	62
	女子	/	/	/	/	0	1	1	1	3	0	2	8	2	0	0	5	7	2	4	2	3	10	25
	計	/	/	/	/	2	5	6	2	6	2	6	29	6	6	3	11	26	6	12	6	8	32	87
合計		1	0	1	2	4	5	6	3	6	2	8	34	6	6	3	12	27	6	12	6	8	32	95

3 出身地別幼児児童生徒数

(5月1日現在)

	酒田市	遊佐町	鶴岡市	庄内町	新庄市	金山町	河北町	合計
幼稚部	0	0	0	0	1	1	0	2
小学部	29	4	0	0	1	0	0	34
中学部	21	2	2	1	0	0	1	27
高等部	25	6	1	0	0	0	0	32
合計	75	12	3	1	2	1	1	95

主な行事

4月10日(水)	入学式
4月27日(土)	授業参観・PTA総会
6月1日(土)	酒特大運動会
6月12日(水)	学校説明見学会
7月11日(木)	中学部さかとく7月市
7月12日(金)	知的部高等部バザー
7月16日(火)	学校一般公開日
7月26日(金)	1学期終業式
8月26日(月)	2学期始業式
9月7日(土)	遊佐町ソーデーマーチ
9月18日(水)	中学部修学旅行(～20)
9月25日(水)	知的部高等部修学旅行(～27)
10月3日(木)	小学部修学旅行(～24)
10月26日(土)	酒特フェスティバル
11月19日(火)	授業参観
11月22日(金)	東北響五部研
12月6日(金)	中学部ふれあいバザー
12月13日(金)	公開授業研究会
12月25日(水)	2学期終業式
1月7日(火)	3学期始業式
2月5日(水)	幼・小・中入学説明会
2月6日(木)	知的部高等部バザー
2月14日(金)	中学部さかとく2月市
2月21日(金)	知的部高等部入学者選考
3月2日(月)	知的部高等部合格者発表
3月13日(金)	修了証書・卒業証書授与式
3月16日(月)	修了式
3月17日(火)	知的部高等部入学説明会

各学部の教育課程

■ 聴覚障がい教育部

<幼稚園>

	月～金
9:00～9:30	登校
9:30～11:00	学級
11:00～12:00	合同
12:00～13:30	給食・遊び
13:30～14:15	自立活動
14:30	下校

<小学部1年>

(単一障がい学級)

	月	火	水	木	金
	～8:20 登校・朝の会				
朝	補聴器点検	学級	朝読書	学部朝会	学級
1	国語	国語	国語	国語	国語
2	学活	算数	算数	算数	算数
3	体育	自立活動	体育	自立活動	体育
4	図工/生活	生活	国語	生活	図工
	給食・昼休み				
	チャレンジ		そうじ	チャレンジ	そうじ
5	国語	音楽	道徳	音楽	国語
	帰りの会・14:40下校				

<中学部3年>

(重複障がい学級)

	月	火	水	木	金
	～8：20登校				
	補聴器点検	朝読書			
	着替え・朝の会				
1	国語	数学	国語	数学	国語
2	生活単元学習				
3	生活単元学習／作業学習				
4					
	給食・昼休み				
5	生活単元学習	保健体育	音楽	総合的な学習	保健体育
6	自立活動				着替え・ 帰りの会 14：40下校
	着替え・帰りの会 15：40下校				

＝ 時間割表の例 ＝

年間授業日数 201日（新入生・卒業生 200日）

知的障がい教育部

<小学部 1 年>

（単一障がい学級）

	月	火	水	木	金
	～8：45 登校				
1	日常生活の指導（着がえ・朝の会・係活動）				
2	国語／算数 ※重複障がい学級は自立活動				
	チャレンジタイム	集会活動	チャレンジタイム		
3	生活単元学習				
4	体育	音楽	体育	音楽	生活単元
	日常生活の指導（給食）				
	昼休み				
5	日常生活の指導（帰りの会）				
	14：00 下校				

<小学部 4 年>

（単一障がい学級）

	月	火	水	木	金
	～8：45 登校				
1	日常生活の指導（着がえ・朝の会・係活動）				
2	国語／算数 ※重複障がい学級は自立活動				
	チャレンジタイム	集会活動	チャレンジタイム		
3	生活単元学習				
4	生活単元学習				
	日常生活の指導（給食）				
	昼休み				
5	体育	音楽	体育	音楽	生単
	日常生活の指導（帰りの会）				
	14：30 下校				

<中学部 1 年>

（単一障がい学級）

	月	火	水	木	金
	～8：45 登校				
1	日常生活の指導（着がえ・朝の会・係活動）				
2	国語／数学 ※重複障がい学級は自立活動				
	スポーツタイム				
3	生活単元学習／作業学習				
4					
	日常生活の指導（給食）				
	昼休み				
5	生活単元学習	保健体育	音楽	生単／総合 (クラブ)	保健体育
6	日常生活の指導（清掃・着がえ・帰りの会）				
	14：50 下校				

<高等部 1 年>

（単一障がい学級）

	月	火	水	木	金
	～8：45 登校				
1	日常生活の指導（着がえ・スポーツタイム・朝の会）				
2	国語／数学 ※重複障がい学級は自立活動				
3	作業学習				
4					
	日常生活の指導（給食）				
	昼休み				
5	生活単元学習	総合 (クラブ)	保健体育	音楽	
6	日常生活の指導（清掃・着がえ・帰りの会）				
	15：00 下校				

特別支援教育のセンターとして

いつでもご相談ください。

○乳幼児定期教育相談（ひよこ組）

聴覚に障がいのある乳幼児（0～2歳児）の指導や保護者への支援を行います。

○通級による指導・定期教育相談

聞こえや発音に課題のある幼児・小・中学生を対象とし、指導を行います。

○特別支援巡回相談事業（県の事業）

保護者や関係機関の希望に応じ、訪問して相談支援を行います。

〈内容〉・発達に関わること

・就学に関わること

・通常の学級に在籍する発達障がい児等特別な教育的ニーズがある子どもへの支援

・特別支援学級、幼稚園・保育所等、小・中学校、高等学校への支援

・特別支援教育に関する研修会への講師派遣

☆お申し込み

小・中学校の通常の学級→庄内地区 庄内教育事務所へ（0235-68-1982）

最上地区 最上教育事務所へ（0233-29-1437）

特別支援学級、幼稚園・保育所等、高等学校→直接本校へ 聞こえに関すること（0234-34-2019）

発達に関すること（0234-34-2026）

進路状況

○聴覚障がい教育部中学部

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	計
進学									
高等学校（公立）	(卒業生なし)	0	0	0	1	0	2	(卒業生なし)	3
山形県立山形聾学校高等部		1	0	1	0	2	0		4
宮城県立聴覚支援学校高等部		0	0	0	0	0	0		0
筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部		0	1	0	0	0	0		1
山形県立鶴岡高等養護学校		0	1	0	0	0	0		1
山形県立鶴岡養護学校高等部		1	0	0	0	0	0		1
山形県立酒田特別支援学校高等部		0	2	0	0	0	0		2
就職		0	0	0	0	0	0		0
その他（自宅等）		0	0	0	0	0	0		0
計	0	2	4	1	1	2	2	0	12

○知的障がい教育部高等部

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	計
一般企業・事業所	(卒業生なし)	0	0	1	4	2	1	0	8
就労移行支援事業所		2	0	1	4	2	1	3	13
就労継続支援A型事業所		0	0	0	0	0	0	0	0
就労継続支援B型事業所		0	0	0	2	0	0	1	3
自立訓練施設（機能訓練・生活訓練）		2	0	1	3	2	0	0	8
生活介護施設		0	1	1	2	6	4	4	18
施設入所		2	1	0	1	1	0	0	5
進学		0	0	0	0	0	0	0	0
その他（自宅等）		0	1	0	1	0	0	0	2
計	0	6	3	4	17	13	6	8	57